

## 加治川用水地区の事業の効用に関する説明資料

### 1 総費用総便益比の算定

#### (1) 総費用総便益比の総括

(単位：千円)

区分	算定式	数 値
総費用（現在価値化）	$\textcircled{1} = \textcircled{2} + \textcircled{3}$	118, 545, 818
当該事業による整備費用	$\textcircled{2}$	35, 021, 271
その他費用（関連事業費+資産価額+再整備費）	$\textcircled{3}$	83, 524, 547
評価期間（当該事業の工事期間+40年）	$\textcircled{4}$	53年
総便益額（現在価値化）	$\textcircled{5}$	127, 453, 899
総費用総便益比	$\textcircled{6} = \textcircled{5} \div \textcircled{1}$	1.07

#### (2) 総費用の総括

(単位：千円)

区分	事業着工時 点の資産価 額 $\textcircled{1}$	当該事業費 $\textcircled{2}$	関連事業費 $\textcircled{3}$	評価期間に おける再整 備費 $\textcircled{4}$	評価期間終 了時点の資 産価額 $\textcircled{5}$	総費用 $\textcircled{6} = \textcircled{1} + \textcircled{2} +$ $\textcircled{3} + \textcircled{4} - \textcircled{5}$
国営造成施設	13, 339, 799	35, 021, 271	—	9, 704, 518	4, 966, 324	53, 099, 264
県営造成施設	28, 686, 928	—	18, 881, 339	16, 494, 146	3, 272, 783	60, 789, 630
その他造成施設	2, 557, 744	—	27, 697	2, 653, 138	581, 655	4, 656, 924
合 計	44, 584, 471	35, 021, 271	18, 909, 036	28, 851, 802	8, 820, 762	118, 545, 818

※各造成施設の詳細については「加治川用水地区の事業の効用に関する詳細」を参照

#### (3) 年総効果額、総便益額の総括

(単位：千円)

区分 効果項目	年総効果 (便益)額	総便益額	効果の要因
<b>食料の安定供給の確保に関する効果</b>			
作物生産効果	2, 980, 656	98, 927, 483	用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での作物生産量が増減する効果
営農経費節減効果	373, 066	5, 038, 463	用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での営農経費が増減する効果
維持管理費節減効果	△ 124, 230	△ 4, 734, 254	用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での施設の維持管理費が増減する効果
<b>農業の持続的発展に関する効果</b>			
耕作放棄防止効果	97	2, 207	区画整理を実施したことにより、耕作放棄の発生が防止され、農作物の生産が維持される効果
<b>農村の振興に関する効果</b>			
地域用水効果	93, 174	2, 181, 828	用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での地域用水を利用する経費が節減する効果

効果項目	区分	年総効果 (便益)額	総便益額	効果の要因
地籍確定効果		4,458	108,387	区画整理を実施した場合と実施しなかった場合での国土調査に要する経費が節減する効果
<b>多面的機能の発揮に関する効果</b>				
水源かん養効果		138,742	4,518,130	用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での河川水源へのかん養量が増加する効果
景観・環境保全効果		364,654	8,290,990	用水施設の整備にあたり、周辺の景観へ配慮した設計・構造を合わせもった施設として整備することで発揮する効果
<b>その他の効果</b>				
災害時の復旧対策費軽減効果		9,106	150,761	耐震整備を実施した場合と実施しなかった場合での大規模地震の発生に伴う被害が軽減する効果
国産農産物安定供給効果		385,763	12,969,904	用水施設の整備により農業生産性の向上や営農条件等の改善が図られ、国産農産物の安定供給に寄与する効果
合 計		4,225,486	127,453,899	

総便益の算定の詳細については「加治川用水地区の事業の効用に関する詳細」を参照

## 2 年効果額の算定方法

### (1) 作物生産効果

#### ○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）の作物生産量の比較により年効果額を算定した。

#### ○対象作物

加治川用水地区の事業の効用に関する詳細のとおり

#### ○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = \text{単収増加年効果額}^{※1} + \text{作付増減年効果額}^{※2}$$

$$\begin{aligned} \text{※1 単収増加年効果額} &= \text{作付面積} \times (\text{事業ありせば単収} - \text{事業なかりせば単収}) \\ &\quad \times \text{単価} \times \text{単収増加の純益率} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{※2 作付増減年効果額} &= (\text{事業ありせば作付面積} - \text{事業なかりせば作付面積}) \\ &\quad \times \text{単収} \times \text{単価} \times \text{作付増減の純益率} \end{aligned}$$

## ○年効果額の算定

(単位：千円)

区分	作付面積 (ha)		増加粗収益額	年効果額
	現況	計画		
新設整備	5,515	5,515	541,371	131,370
更新整備	5,904	5,904	4,010,124	2,849,286
合 計			4,551,495	2,980,656

※作物生産効果における作物毎の詳細については「加治川用水地区の事業の効用に関する詳細」を参照

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

- ・作付面積：各作物の作付面積は以下のとおり  
 「現況作付面積」・関係市町の作付実績に基づき決定した。  
 「計画作付面積」・新設整備では、県、関係市町の農業振興計画や関係者の意向を踏まえ決定した。  
 ・更新整備では、現況施設のもとで作物生産量が維持される面積であり、現況＝計画とした。
- ・単収：増加粗収益額の算定に用いる各作物の単収については以下のとおり  
 「事業なかりせば単収」・新設整備では、現況単収であり、農林水産統計等による最近5か年の平均単収により算定した。  
 ・更新整備では、用水機能の喪失時の単収であり、現況単収に効果要因別の失われる增收率分を減じて算定した。効果要因のうち干害防止は、現況単収から被害防止量を減じて算定した。  
 「事業ありせば単収」・新設整備では計画単収であり、現況単収に効果要因別の增收率を考慮して算定した。  
 ・更新整備では現況単収であり、農林水産統計等による最近5か年の平均単収により算定した。  
 「効果算定対象単収」・事業ありせば単収と事業なかりせば単収の差である。  
 (作付増においては、地域の計画単収、作付減においては地域の現況単収である。)
- ・生産物単価：農林水産統計等による最近5か年の販売価格に消費者物価指数を反映した価格を用いた。
- ・純益率：「土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について」による標準値等を用いた。

## (2) 営農経費節減効果

### ○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)の労働費、機械経費、その他の生産資材費について比較し、それらの営農経費の増減から年効果額を算定した。

### ○対象作物

加治川用水地区の事業の効用に関する詳細のとおり

### ○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = (\text{事業なかりせば単位面積当たり営農経費} - \text{事業ありせば単位面積当たり営農経費}) \times \text{効果発生面積}$$

### ○年効果額の算定

(単位:千円)

区分	事業なかりせば①	事業ありせば②	年効果額 ③=①-②
新設整備	現況営農経費	計画営農経費	687, 253
更新整備	事業なかりせば営農経費	現況営農経費	△ 314, 187
合 計			373, 066

\*営農経費節減効果における作物毎の営農経費の詳細については「加治川用水地区の事業の効用に関する詳細」を参照

- 各作物の ha 当たり営農経費は以下のとおり

- 現況営農経費：地域の現在の営農経費であり、新潟県の農業経営指標等に基づき算定した。
- 計画営農経費：想定される事業により増減した地域の営農経費であり、新潟県の農業経営指標等を基に、地域の農業関係機関、普及センターの指導方針を反映し算定した。
- 事業なかりせば営農経費：地域の水利施設の機能が失われた場合に想定される水管理作業に係る経費を考慮し算定した。

### (3) 維持管理費節減効果

#### ○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)を比較し、施設の維持管理費の増減をもって年効果額を算定した。

#### ○対象施設

総費用に計上した、当該事業（関連事業）及び受益地内で一体的に効用を発揮している全ての土地改良施設等

#### ○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = \text{事業なかりせば維持管理費} - \text{事業ありせば維持管理費}$$

#### ○年効果額の算定

(単位：千円)

区分	新設	現況維持管理費①	事業ありせば維持管理費②	年効果額 ③=①-②
	更新	事業なかりせば維持管理費①	現況維持管理費②	
新設整備		233, 596	183, 191	50, 405
更新整備		58, 961	233, 596	△ 174, 635
合 計				△ 124, 230

- ・事業なかりせば維持管理費：現況施設の維持管理費を基に、施設の機能を失った場合に想定される安全管理等に最低限必要な維持管理費を算定した。
- ・事業ありせば維持管理費：現況施設の維持管理費を基に、本事業の実施により見込まれる維持管理費の増減を考慮し算定した。
- ・現況維持管理費：現況施設の維持管理費に基づき算定した。

## (4) 耕作放棄防止効果

### ○効果の考え方

事業を実施しなかった場合（事業なかりせば）に耕作放棄の発生が想定される農地が有している作物生産量をもって年効果額を算定した。

### ○対象工種

区画整理（関連事業）

### ○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = \text{事業なかりせば発生が想定される耕作放棄地が有している作物生産の総効果額} \times \text{還元率}$$

### ○年効果額の算定

（単位：千円）

区分	総効果額 ①	割引率	効果算定期間	還元率 ②	年効果額 ③=①×②
新設整備	2,125	0.04	53	0.0457	97

- ・総効果額：単位面積当たり効果額を基に、各年の事業なかりせば発生する耕作放棄面積を乗じた年別効果額に割引率を適用して算定した割引後の年別効果額を総計して算定した。
- ・還元率：総効果額を効果算定期間における年効果額に換算するための係数。

## (5) 地域用水効果

### ○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）を比較し、地域用水を利用する経費の増減により年効果額を算定した。

### ○対象施設

用水路

### ○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = \text{事業なかりせば想定される地域用水の利用経費} - \text{事業ありせば想定される地域用水の利用経費}$$

### ○年効果額の算定

#### 1) 消流雪用水効果

$$\text{年効果額} = \text{事業なかりせば年除雪経費} - \text{事業ありせば年除雪経費}$$

(単位：千円)

区分	事業なかりせば 年除雪経費 ①	事業ありせば 年除雪経費 ②	年効果額 ③=①-②
新設整備	148,259	60,880	87,379

- ・事業なかりせば年除雪経費：用水施設機能の喪失時における除雪に係る経費を算定した。
- ・事業ありせば年除雪経費：現況における除雪に係る経費を算定した。

#### 2) 防火用水効果

$$\text{年効果額} = (\text{事業ありせば地域集落等の防火水槽等の設置の計画節減数}$$

$$\text{又は事業なかりせば地域集落等の防火水槽等の設置の想定増加数} \\ \times 1\text{箇所当たりの建設費}) \times \text{還元率}$$

(単位：千円)

区分	事業なかりせば 想定増加数（箇所） ①	1箇所当たり 建設費 ②	還元率 ③	年効果額 ④=①×②×③
更新整備	12	9,563	0.0505	5,795

- ・事業なかりせば想定増加数：現在、消防水利施設に位置付けられている土地改良施設を消防施設に代替えした場合の施設数を算定した。
- ・1箇所当たり建設費：近傍地区の防火水槽の建設費を基に算定した。
- ・還元率：施設が有している総効果額を耐用年数期間における年効果額に換算するための係数。

## (6) 地籍確定効果

### ○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）を比較し、土地を国土調査する場合に要する経費の差をもって年効果額を算定した。

### ○対象

区画整理（関連事業）のうち国土調査未実施区域

### ○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = (\text{事業なかりせば国土調査費} - \text{事業ありせば国土調査費}) \times \text{還元率}$$

### ○年効果額の算定

（単位：千円）

区分	事業なかりせば 国土調査費 ①	事業ありせば 国土調査費 ②	還元率 ③	年効果額 ④= (①-②) × ③
新設整備	109,290	26	0.0408	4,458

- ・事業なかりせば国土調査費：現況国土調査費（近傍地区における国土調査費）
- ・事業ありせば国土調査費：計画国土調査費（国土調査法第19条第5項の申請に要する費用相当額）
- ・還元率：施設等が有している総効果額を耐用年数期間（基本的に100年とする）に換算するための係数

## (7) 水源かん養効果

### ○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）を比較し、付随的に乗じる河川水源や地下水源へのかん養に寄与する効果をもって算定した。

### ○対象

加治川用水地区（内の倉ダム及び松岡ため池）※加治川に排水される受益を除く

### ○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = \text{流況安定化寄与水量} \times \text{原水開発単価} \times \text{還元率}$$

### ○年効果額の算定

（単位：千円）

区分	用排水 ブロック名	流況安定化寄与 水量（千m <sup>3</sup> ） ①	原水開発単価 (円/m <sup>3</sup> ) ②	還元率 ③	年効果額 ④=①×②×③
新設整備	加治川用水地区 (松岡ため池)	52	6,461	0.0418	14,044
更新整備	加治川用水地区 (内の倉ダム)	2,200	1,356	0.0418	124,698
合 計		2,252			138,742

- ・流況安定化寄与水量：事業を実施しなかった場合と比較して、事業を実施した場合に下流域において増加する利用可能水量を算定した。
- ・原水開発単価 : 近傍ダム開発費と水源開発水量により算定した。
- ・還元率 : 施設が有している総効果額を耐用年数期間における年効果額に換算するための係数

## (8) 景観・環境保全効果

### ○効果の考え方

景観や自然環境が保全、創造される効果であり、市場で扱われていない価値であるため、地域住民等にWTP (Willingness To Pay : 支払意思額) を尋ねることで、その価値を直接的に評価する手法であるCVM (Contingent Valuation Method : 仮想市場法) により効果を算定した。

### ○対象施設

景観保全施設、環境保全施設

### ○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = \text{一戸当たりの支払意思額} \times \text{受益範囲世帯数} \times \{ C_1 / (C_1 + C_2) \}$$

ただし、

C 1 : 景観・環境保全施設の資本還元額のうち当該土地改良事業分

C 2 : 景観・環境保全施設の資本還元額のうちその他事業分

### ○年効果額の算定

(単位 : 千円)

区分	土地改良施設名	CVMによる効果額 ①	景観・環境保全施設の資本 還元額 ②=③+④	当該土地改良事業の資本 還元額 ③	その他事業の 資本還元額 ④	当該土地改良事業 における効果額 ⑤=①×(③/②)
新設整備	大庄屋江頭首工	364,654	37,745	37,745	—	364,654
	第1頭首工		26,099	26,099	—	
	第2頭首工		60,094	60,094	—	
	大庄屋江用水路		248,435	248,435	—	
	松岡ため池		888,159	888,159	—	

## (9) その他の効果(災害時の復旧対策費軽減効果)

### ○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）を比較し、大規模地震の発生に伴う被害が防止又は軽減される年効果額を算定した。

### ○対象資産

農業用施設（内の倉ダム、第1頭首工、第2頭首工）

### ○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば想定される復旧対策費用の軽減に係る総効果額 × 還元率

### ○年効果額の算定

（単位：千円）

区分	総効果額 ①	割引率	効果算定期間 (年)	還元率 ②	年効果額 ③=①×②
新設整備	199,258	0.04	53	0.0457	9,106

・総効果額：復旧対策費に地震発生確率を乗じた割引後の年別効果額の総計値

・還元率：総効果額を効果算定期間における年効果額に換算するための係数

## (10) その他の効果(国産農産物安定供給効果)

### ○効果の考え方

国産農産物の安定供給に対して国民が感じる安心感の効果であるため、一般国民に対してWTP (Willingness To Pay : 支払意思額) を尋ねることで、その価値を直接的に評価する手法であるCVM (Contingent Valuation Method : 仮想市場法) により年効果額を算定した。

### ○対象作物

作物生産効果算定作物のうち、食料生産に係るもの

### ○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = \text{年增加粗収益額} \times \text{単位食料生産額当たり効果額}$$

### ○年効果額の算定

(単位：千円)

区分	増加粗収益額 ①	単位食料生産額当たり効果額 (効果額／食料生産額) (円／千円) ②	当該土地改良事業における効果額 ③=①×②
新設整備	18,355	97	1,780
更新整備	3,958,585	97	383,983
合計	3,976,940		385,763

増加粗収益額

: 作物生産効果の算定過程で整理した作物生産量を基に、事業ありせば増加粗収益額及び事業なかりせば増加粗収益額を整理した。

単位食料生産額当たり効果額: 年効果額の算定に用いる単位食料生産額当たり効果額は一般国民に対し国産農産物の安定供給についてWTPを尋ねるCVMにより、97円／千円（原単位）とした。

### 3 評価に使用した資料

#### 【共通】

- ・農林水産省農村振興局整備部(監修) [改訂版] 「新たな土地改良の効果算定マニュアル」大成出版社 (平成 27 年 9 月 5 日第 2 版第 1 刷)
- ・土地改良事業の費用対効果分析マニュアルの制定について (平成 19 年 3 月 28 日付け 18 農振第 1597 号農林水産省農村振興局企画部長通知 (最終改正 : 令和 4 年 4 月 7 日) )
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について (平成 19 年 3 月 28 日付け 18 農振第 1598 号農林水産省農村振興局企画部長通知 (令和 4 年 4 月 1 日一部改正) )
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数等について (令和 4 年 4 月 1 日付け農林水産省農村振興局整備部土地改良企画課課長補佐 (事業効果班) 事務連絡)

#### 【費用】

- ・当該事業費及び関連事業費に係る一般に公表されていない諸元については、北陸農政局加治川二期農業水利事業所調べ

#### 【便益】

- ・北陸農政局統計部 (平成 28~令和 3 年) 「北陸農林水産統計年報」農林水産統計協会
- ・農林水産省大臣官房統計部 (平成 28 年~令和 2 年) 「農業物価統計」農林水産省
- ・令和 2 年国勢調査 (<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/index.html>)
- ・農林水産省統計部 (令和 2 年) 「令和 2 年農林業センサス新潟県統計書」農林水産統計協会
- ・新潟県農地部農地計画課 (令和 4 年度) 「県営及び団体営土地改良事業の経済効果測定のための諸基準値等」
- ・一般社団法人日本農業機械化協会 (令和 3 年 11 月) 「2021/2022 農業機械・施設便覧」
- ・効果算定に必要な各種諸元については、北陸農政局加治川二期農業水利事業所調べ

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 1 (2) 総費用の総括－1

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額  ①	当該事業費  ②	関連事業費  ③	評価期間に おける 再整備費  ④	評価期間終了 時点の資産価額  ⑤	総費用
							$⑥ = ① + ② + ③ + ④ - ⑤$
国 営 造 成 施 設	内の倉ダム-1 (堤体)	8,955,961	-	-	2,201,389	1,466,121	9,691,229
	内の倉ダム-2 (水門)	136,846	866,903	-	226,137	102,551	1,127,335
	内の倉ダム-3 (電気)	186,104	1,357,251	-	1,864,098	198,412	3,209,041
	第1頭首工-1 (堰柱補修)	66,455	613,629	-	179,546	68,680	790,950
	第1頭首工-2 (取水工補修)	4,242	19,853	-	5,809	2,266	27,638
	第1頭首工-3 (エプロン補修)	12,333	54,142	-	10,702	9,660	67,517
	第1頭首工-4 (改修部)	79,849	564,925	-	-	17,416	627,358
	第1頭首工-5 (水門改修)	5,212	563,088	-	164,758	62,422	670,636
	第2頭首工-1 (堰柱補修)	1,035,443	3,304,470	-	751,392	320,294	4,771,011
	第2頭首工-2 (取水工補修)	77,010	125,052	-	29,227	12,856	218,433
	第2頭首工-3 (エプロン補修)	149,090	229,733	-	37,697	36,950	379,570
	第2頭首工-4 (改修部)	275,622	694,735	-	-	20,982	949,375
	第2頭首工-5 (水門改修)	21,341	2,815,279	-	511,481	213,198	3,134,903
	大庄屋江頭首工-1 (堰柱補修)	33,576	786,439	-	198,350	81,931	936,434
	大庄屋江頭首工-2 (エプロン補修)	5,367	81,056	-	13,810	13,000	87,233
	大庄屋江頭首工-3 (改修・更新部)	18,776	517,703	-	-	15,502	520,977
	大庄屋江頭首工-4 (水門改修)	354	356,998	-	74,193	30,568	400,977
	松岡ため池	-	8,298,555	-	-	699,340	7,599,215
	松岡ため池導水路	-	1,069,510	-	-	32,901	1,036,609
	第1頭首工掛り導水路-1 (改修LCC)	32,108	48,100	-	12,236	5,207	87,237
	第1頭首工掛り導水路-2 (改修)	163	5,070	-	828	797	5,264
	第1頭首工掛り左岸幹線用水路-1 (改修LCC)	68,367	411,679	-	104,723	43,610	541,159
	第1頭首工掛り左岸幹線用水路-2 (改修)	1,790	173,234	-	26,487	27,294	174,217
	第1頭首工掛り右岸幹線用水路-1 (撤去)	106,233	175,531	-	-	719	281,045
	第1頭首工掛り右岸幹線用水路-2 (撤去)	20,605	278,816	-	-	5,235	294,186
	乙見江支線用水路-1 (改修LCC)	1,063,239	4,349,647	-	1,099,876	506,079	6,006,683
	乙見江支線用水路-2 (改修)	12,812	146,559	-	26,141	26,589	158,923
	第2頭首工掛り左岸幹線用水路-1 (改修LCC)	806,310	1,247,778	-	277,033	128,897	2,202,224
	第2頭首工掛り左岸幹線用水路-2 (改修)	113,036	533,160	-	76,763	78,708	644,251
	第2頭首工掛り左岸幹線用水路-3	-	51,196	-	11,056	4,771	57,481

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 1 (2) 総費用の総括－2

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用
							⑥=①+②+③ +④-⑤
国営造成施設	第2頭首工掛り右岸幹線用水路(更新)	17,756	1,130,868	-	157,569	167,013	1,139,180
	大庄屋江用水路-2(更新)	15,275	1,798,988	-	219,900	210,400	1,823,763
	大庄屋江用水路-4(新設)	-	1,540,474	-	210,173	200,271	1,550,376
	国営水管理施設-1(更新)	18,524	810,850	-	1,213,144	155,684	1,886,834
	計	13,339,799	35,021,271	-	9,704,518	4,966,324	53,099,264
県営造成施設	県営水管理施設-2(更新)	5,530	-	208,213	272,691	14,027	472,407
	西江用水路	364,002	-	424,619	120,857	76,012	833,466
	新発田江支線用水路	288,934	-	525,799	149,656	90,708	873,681
	新発田江用水路	192,581	-	351,182	99,955	61,396	582,322
	板敷用水路	205,554	-	26,287	7,482	6,194	233,129
	松岡用水路	1,154,062	-	546,684	155,600	99,690	1,756,656
	八幡用水路	59,250	-	11,022	3,137	2,640	70,769
	松浦用水路	95,351	-	21,198	6,034	4,646	117,937
	中ノ目用水路	153,191	-	179,676	51,140	31,061	352,946
	乙見江用水路-1	249,707	-	276,216	78,618	47,827	556,714
	乙見江用水路-2	16,905	-	-	49,713	8,841	57,777
	佐々木江支線用水路	759,070	-	1,160,990	330,447	206,021	2,044,486
	西名柄用水路	902,074	-	551,314	156,918	99,586	1,510,720
	新用水路(幹線)	129,065	-	29,103	8,283	5,993	160,458
	新用水路(1号支線)	61,442	-	59,086	16,817	12,046	125,299
	南部用水路(県営)	57,386	-	179,923	51,211	30,191	258,329
	二本松第1用水路	253,774	-	59,356	16,894	13,431	316,593
	西用水路(県営)	504,865	-	1,612,170	458,864	270,714	2,305,185
	四ヶ村用水路	339,631	-	1,041,292	296,377	174,251	1,503,049
	二本木用水路(県営)	21,260	-	35,308	10,050	6,036	60,582
	県ぼ中曾根地区整地工	-	-	875,661	-	-	875,661
	県ぼ中曾根地区排水路工	2,835	-	548,336	125,970	57,103	620,038
	県ぼ中曾根地区暗渠排水	-	-	316,423	-	-	316,423
	県ぼ中曾根地区末端用水路(パイプライン)	57,346	-	795,889	-	7,461	845,774
	県ぼ丸潟地区整地工	-	-	244,054	-	-	244,054

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 1 (2) 総費用の総括－3

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用
							⑥=①+②+③ +④-⑤
県 営 造 成 施 設	県ほ丸潟地区排水路工-1(開渠)	1,659	-	55,430	9,875	6,191	60,773
	県ほ丸潟地区排水路工-2(暗渠)	872	-	29,071	7,666	1,705	35,904
	県ほ丸潟地区揚水機場(機械)	2,097	-	71,176	40,260	6,232	107,301
	県ほ丸潟地区揚水機場(建物)	3,363	-	114,101	16,624	14,686	119,402
	県ほ丸潟地区暗渠排水	3,832	-	103,249	-	-	107,081
	県ほ丸潟地区末端用水路(パイプライン)	5,422	-	181,608	-	9	187,021
	県ほ松浦地区整地工	-	-	1,698,715	-	-	1,698,715
	県ほ松浦地区排水路工	157	-	2,279,938	541,960	244,108	2,577,947
	県ほ松浦地区暗渠排水	-	-	989,776	-	-	989,776
	県ほ松浦地区末端用水路(パイプライン)	1,997	-	1,348,880	-	260	1,350,617
	県ほ復興地区整地工	-	-	554,156	-	-	554,156
	県ほ復興地区排水路工	78	-	574,897	154,922	114,780	615,117
	県ほ復興地区暗渠排水	-	-	332,958	-	-	332,958
	県ほ復興地区末端用水路(パイプライン)	400	-	467,583	-	16,208	451,775
	北江用水路(県営)	75,808	-	-	318,025	60,573	333,260
	二枚橋用水路	96,168	-	-	217,736	37,847	276,057
	杉原江用水路	7,149	-	-	34,545	6,141	35,553
	松岡支線用水路	40,675	-	-	134,376	23,823	151,228
	中浦一工区幹線パイプライン	561,748	-	-	421,534	64,651	918,631
	中浦二工区幹線パイプライン	432,271	-	-	325,327	49,730	707,868
	大庄屋江用水路-3	807,168	-	-	13,786	69,606	751,348
	宮古木1号用水路	8,481	-	-	132,504	23,374	117,611
	宮古木2号用水路	203,501	-	-	448,167	78,624	573,044
	宮古木3号用水路	2,509	-	-	128,137	22,415	108,231
	焼橋用水路	70,417	-	-	106,145	1,390	175,172
	北部用水路(県営)	3,039	-	-	91,747	15,816	78,970
	二本松第2用水路	349,535	-	-	549,129	6,815	891,849
	大沼用水路	17,330	-	-	63,946	11,349	69,927
	大正用水路	3,680	-	-	4,078	663	7,095
	新江頭首工	364,800	-	-	113,936	43,812	434,924

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 1 (2) 総費用の総括－4

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用
							⑥=①+②+③ +④-⑤
県 営 造 成 施 設	桑ノ口揚水機場	236,753	-	-	375,583	47,250	565,086
	西名柄揚水機場	201,681	-	-	319,943	40,251	481,373
	中井中央揚水機場	277,675	-	-	440,503	55,417	662,761
	西中ポンプ	3,157	-	-	4,930	627	7,460
	石田揚水機場	54,664	-	-	55,259	1,334	108,589
	下大友揚水機場	221,951	-	-	314,079	16,522	519,508
	上大友揚水機場	69,608	-	-	86,979	647	155,940
	新江揚水機場	150,302	-	-	641,701	27,602	764,401
	下野水槽	610	-	-	359,683	30,416	329,877
	上羽津水槽	-	-	-	112,809	9,785	103,024
	中浦1工区第1揚水機場	3,014	-	-	146,505	18,723	130,796
	中浦1工区第2揚水機場	2,660	-	-	125,803	16,087	112,376
	中浦1工区第3揚水機場	4,162	-	-	213,553	27,262	190,453
	中浦1工区第4揚水機場	4,211	-	-	216,660	27,657	193,214
	中浦1工区第5揚水機場	4,124	-	-	211,745	27,031	188,838
	中浦2工区第1揚水機場	3,752	-	-	204,318	26,053	182,017
	中浦2工区第2揚水機場	3,813	-	-	208,316	26,561	185,568
	中浦2工区第3揚水機場	4,144	-	-	229,904	29,305	204,743
	中浦2工区第4揚水機場	3,527	-	-	190,191	24,256	169,462
	第2揚水機場(県ぼ小坂)	145,062	-	-	501,971	62,839	584,194
	第1揚水機場(県ぼ小坂)	207,450	-	-	615,006	77,008	745,448
	第1号揚水機場(県ぼ太斎)	242,328	-	-	271,615	4,217	509,726
	第1号揚水機場(県ぼ道賀新田)	102,843	-	-	297,783	37,599	363,027
	第2号揚水機場(県ぼ道賀新田)	68,136	-	-	273,639	34,544	307,231
	河岸場揚水機	75	-	-	7,641	966	6,750
	第1号揚水機場(県ぼ浅瀬清瀬)	20,460	-	-	42,534	5,323	57,671
	第2号揚水機場(県ぼ紫雲寺)	227,911	-	-	430,882	53,913	604,880
	第3号揚水機場(県ぼ紫雲寺)	56,972	-	-	71,182	530	127,624
	第4号揚水機場(県ぼ紫雲寺)	145,434	-	-	181,691	1,355	325,770
	第5号揚水機場(県ぼ紫雲寺)	353,455	-	-	267,448	14,526	606,377

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 1 (2) 総費用の総括－5

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用
							⑥=①+②+③ +④-⑤
県 営 造 成 施 設	第6号揚水機場(県ぼ紫雲寺)	39,093	-	-	81,298	10,172	110,219
	養塔院揚水機場	73	-	-	7,725	976	6,822
	四ヶ村揚水機場	9,942	-	-	51,301	6,429	54,814
	湖南西揚水機場	171,393	-	-	394,577	49,453	516,517
	二本木揚水機場	158,535	-	-	327,129	41,091	444,573
	川尻揚水機場	273,458	-	-	435,429	54,646	654,241
	草荷揚水機場	131,961	-	-	132,727	3,289	261,399
	第1号支線用水路(県ぼ佐々木南部郷)	96,075	-	-	30,805	2,918	123,962
	県ぼ小坂地区用水路	16,029	-	-	13,656	2,780	26,905
	海老谷内用水路	107	-	-	33,604	3,581	30,130
	二ツ山揚水機送水路	1,597	-	-	31,999	3,604	29,992
	浅潟清潟第1号揚水機場送水路(県ぼ浅潟清潟)	9,257	-	-	8,622	1,626	16,253
	県ぼ五十公野地区末端用水路(パイプライン)	1,673,151	-	-	-	406	1,672,745
	県ぼ佐々木南部郷地区末端用水路	34,250	-	-	-	-	34,250
	県ぼ佐々木南部郷地区末端用水路(パイプライン)	408,028	-	-	-	19	408,009
	県ぼ新発田北部地区末端用水路(パイプライン)	1,141,929	-	-	-	905	1,141,024
	県ぼ川東地区末端用水路	3,686	-	-	-	-	3,686
	県ぼ川東地区末端用水路(パイプライン)	1,242,565	-	-	-	195	1,242,370
	県ぼ加治川右岸地区末端用水路	1,324,532	-	-	-	389	1,324,143
	中浦一工区地区末端用水路(パイプライン)	502,947	-	-	-	3,198	499,749
	中浦二工区地区末端用水路(パイプライン)	386,708	-	-	-	2,279	384,429
	県ぼ小坂地区末端用水路(パイプライン)	657,265	-	-	-	98	657,167
	県ぼ三悠乙見江地区末端用水路	33,089	-	-	-	2	33,087
	県ぼ三悠乙見江地区末端用水路(パイプライン)	549,152	-	-	-	41	549,111
	県ぼ太斎地区末端用水路(パイプライン)	315,246	-	-	-	89	315,157
	県ぼ道賀新田地区末端用水路(パイプライン)	584,150	-	-	-	833	583,317
	県ぼ堀川地区末端用水路	1,286	-	-	-	167	1,119
	県ぼ浅潟清潟地区末端用水路(パイプライン)	68,968	-	-	-	184	68,784
	県ぼ紫雲寺地区末端用水路(パイプライン)	3,516,143	-	-	-	230	3,515,913
	県ぼ加治川地区末端用水路(パイプライン)	420,352	-	-	-	116	420,236

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 1 (2) 総費用の総括－6

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用
							⑥=①+②+③ +④-⑤
県 営 造 成 施 設	県ぼ坂井川右岸地区末端用水路（パイプライン）	42,516	-	-	-	21	42,495
	県ぼ中川地区末端用水路（パイプライン）	988,104	-	-	-	509	987,595
	県ぼ米倉地区末端用水路（パイプライン）	707,901	-	-	-	286	707,615
	角庵排水路	26,742	-	-	45,028	5,219	66,551
	角庵排水路2号支線	9,868	-	-	16,617	1,926	24,559
	寺島排水路1号支線	162,029	-	-	144,969	8,663	298,335
	寺島排水路	777,652	-	-	765,310	35,622	1,507,340
	2号排水路	224,852	-	-	70,389	19,973	275,268
	1号排水路	52,487	-	-	46,899	2,651	96,735
	八幡地区排水路	20,807	-	-	16,364	1,130	36,041
	太斎地区排水路	63,166	-	-	30,286	4,526	88,926
	城下地区排水路	81,267	-	-	27,295	6,525	102,037
	押廻排水路	665	-	-	21,122	3,727	18,060
	計	28,686,928	-	18,881,339	16,494,146	3,272,783	60,789,630
その 他 造 成 施 設	団体営山大夫地区整地工	-	-	22,960	-	-	22,960
	団体営山大夫地区排水路工	61,582	-	-	18,988	2,137	78,433
	団体営山大夫地区暗渠排水	37,399	-	4,737	-	-	42,136
	熊野郷揚水機場	6,502	-	-	12,114	1,528	17,088
	月岡揚水機場	5,274	-	-	61,255	8,351	58,178
	杉原用水路	30,348	-	-	62,601	11,502	81,447
	北江用水路（団体営）	45,386	-	-	37,912	7,758	75,540
	野田用水路	33,141	-	-	60,667	11,894	81,914
	大庄屋江用水路-1	1,572	-	-	2,448	489	3,531
	宮古木岡田江田屋用水路	2,726	-	-	5,619	862	7,483
	宮古木岡田江山立用水路	5,678	-	-	8,743	1,527	12,894
	下河原地区用水路	4,319	-	-	47,161	5,567	45,913
	道下地区用水路	1,030	-	-	96,448	10,371	87,107
	道下4区用水路	8,098	-	-	12,400	1,975	18,523
	荒川第1用水区第1号用水路	15,598	-	-	81,173	9,783	86,988
	荒川第1用水区第2号用水路	11,473	-	-	34,859	4,822	41,510

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 1 (2) 総費用の総括－7

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用
							⑥=①+②+③ +④-⑤
その他造成施設	荒川第2用水区用水路	14,848	-	-	75,618	9,155	81,311
	二枚橋地区用水路	46,419	-	-	94,837	10,066	131,190
	則清地区用水路	48,363	-	-	107,788	11,440	144,711
	新用水路(2号支線)	73,468	-	-	155,060	36,288	192,240
	新用水路(3号支線)	116,412	-	-	93,840	6,452	203,800
	寺島支線用水路	41,699	-	-	23,178	7,885	56,992
	三賀用水路(幹線)	51,970	-	-	104,598	19,834	136,734
	三賀用水路(支線)	15,808	-	-	24,388	4,516	35,680
	西分用水路	3,956	-	-	8,296	1,263	10,989
	正庵用水路(幹線)	164,017	-	-	295,069	55,673	403,413
	正庵用水路(支線)	12,052	-	-	16,651	3,070	25,633
	田ノ島用水路(幹線)	14,461	-	-	28,482	5,441	37,502
	田ノ島用水路(1号支線)	15,281	-	-	100,590	12,130	103,741
	田ノ島用水路(2号支線)	5,599	-	-	8,635	1,599	12,635
	田ノ島用水路(3号支線)	8,536	-	-	13,727	2,495	19,768
	逆川用水路	8,042	-	-	10,663	2,008	16,697
	新田江用水路	20,397	-	-	36,226	6,869	49,754
	浦山用水路	64,334	-	-	105,363	20,630	149,067
	八万刈用水路	70,222	-	-	127,575	23,981	173,816
	八万刈用水路(支線)	12,097	-	-	22,127	4,149	30,075
	西用水路(団体営)	28,397	-	-	84,067	17,099	95,365
	一本杉用水路	-	-	-	22,939	2,435	20,504
	蛇島用水路	-	-	-	19,769	2,098	17,671
	文次郎用水路	4,109	-	-	10,694	445	14,358
	南部用水路(団体営)	4,913	-	-	49,430	8,521	45,822
	浦ノ入用水路	3,634	-	-	13,644	1,921	15,357
	浦ノ入1号用水路	37,691	-	-	35,487	8,670	64,508
	浦ノ入2号用水路	23,293	-	-	31,131	6,335	48,089
	浦ノ入村前用水路	6,353	-	-	4,934	1,350	9,937
	浦ノ入村浦用水路	13,024	-	-	26,538	4,089	35,473

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 1 (2) 総費用の総括－8

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用
							⑥=①+②+③ +④-⑤
その他造成施設	行塚用水路	6,994	-	-	7,457	1,701	12,750
	復興第一線用水路-1	31,184	-	-	11,947	5,325	37,806
	復興第一線用水路-2	5,915	-	-	12,973	2,146	16,742
	復興第二線用水路	38,915	-	-	44,511	9,787	73,639
	復興第三線用水路	36,686	-	-	41,958	9,226	69,418
	復興第四線用水路	23,761	-	-	27,180	5,976	44,965
	古川用水路	9,987	-	-	18,615	3,275	25,327
	二本木用水路(団体営)	20,209	-	-	44,009	7,300	56,918
	大槻用水路-1	43,276	-	-	85,181	15,909	112,548
	大槻用水路-2	50,789	-	-	20,355	979	70,165
	岩井口用水路	25,983	-	-	45,220	5,060	66,143
	加治川地区末端用水路(BF)	671,716	-	-	-	87,392	584,324
	加治川地区末端用水路(土水路)	392,808	-	-	-	51,106	341,702
	計	2,557,744	-	27,697	2,653,138	581,655	4,656,924
	合計	44,584,471	35,021,271	18,909,036	28,851,802	8,820,762	118,545,818

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。









## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 2 (1) 作物生産効果－1

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③=①×②÷100	生産物 単価④	増加額 収益⑤=(③×④)	純益率⑥	年効果額 ⑦=(⑤×⑥)
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業なかりせば単収	事業ありせば単収	効果算定対象単収 ②					
水稻	新設	ha 4,075	ha 3,789	ha 453 9 339 3,450 3,789 △ 286	単収増(乾田化-1)	kg/10a -	kg/10a 595	kg/10a 34	t 154.0	千円/t 241	千円 37,114	% 71	千円 26,351
					単収増(乾田化-2)	-	578	17	1.5	241	362	71	257
					単収増(水管理改良-1)	-	578	17	57.6	241	13,882	71	9,856
					単収増(水管理改良-2)	-	572	11	379.5	241	91,460	71	64,937
					単収増(干害防止)	-	561.34	0.34	12.9	241	3,109	71	2,207
					計	-	-	-	605.5	-	145,927	-	103,608
					作付減	-	-	561	△ 1,604.5	241	△ 386,685	-	-
					計	-	-	-	△ 1,604.5	-	△ 386,685	-	-
					小 計	-	-	-	△ 999.0	-	△ 240,758	-	103,608
	更新	4,363	4,363	4,363	単収増(水管理改良)	236	561	325	14,179.8	241	3,417,332	71	2,426,306
					小 計	-	-	-	14,179.8	-	3,417,332	-	2,426,306
					水稻計	-	-	-	13,180.8	-	3,176,574	-	2,529,914
大豆	新設	545	681	5 136	単収増(湿害防止)	-	194	24	1.2	125	150	71	107
					計	-	-	-	1.2	-	150	-	107
					作付増	-	-	170	231.2	125	28,900	-	-
					計	-	-	-	231.2	-	28,900	-	-
					小 計	-	-	-	232.4	-	29,050	-	107
	更新	584	584	584 584	単収増(湿潤かんがい)	157	170	13	75.9	125	9,488	71	6,736
					単収増(田畠輪換)	148	170	22	128.5	125	16,063	71	11,405
					小 計	-	-	-	204.4	-	25,551	-	18,141
					大豆計	-	-	-	436.8	-	54,601	-	18,248

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 2 (1) 作物生産効果－2

作物名	新設 ・ 更新	作付面積			効果要因	単 収			生産 増減量 $\frac{\text{③} = \text{①} \times \text{②}}{100}$	生産物 単価 ④	増加額 収益 ⑤ = $\text{③} \times \text{④}$	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦ = $\text{⑤} \times \text{⑥}$
		現況	計画	効果 発生 面積 ①		事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
加工用米	新設	ha 308	ha 464	ha 33 1 25 283 156	単収増 (乾田化-1)	kg/10a -	kg/10a 595	kg/10a 34	t 11.2	千円/t 142	千円 1,590	% 66	千円 1,049
					単収増 (乾田化-2)	-	578	17	0.2	142	28	66	18
					単収増 (水管理改良-1)	-	578	17	4.3	142	611	66	403
					単収増 (水管理改良-2)	-	572	11	31.1	142	4,416	66	2,915
					計	-	-	-	46.8	-	6,645	-	4,385
					作付増	-	-	576	898.6	142	127,601	-	-
					計	-	-	-	898.6	-	127,601	-	-
					小 計	-	-	-	945.4	-	134,246	-	4,385
	更新	330	330	330	単収増 (水管理改良)	236	561	325	1,072.5	142	152,295	66	100,515
					小 計	-	-	-	1,072.5	-	152,295	-	100,515
					加工用米計	-	-	-	2,017.9	-	286,541	-	104,900
米粉用米	新設	28	272	3 0 2 26 244	単収増 (乾田化-1)	-	595	34	1.0	65	65	-	-
					単収増 (乾田化-2)	-	578	17	0.0	65	-	-	-
					単収増 (水管理改良-1)	-	578	17	0.3	65	20	-	-
					単収増 (水管理改良-2)	-	572	11	2.9	65	189	-	-
					計	-	-	-	4.2	-	274	-	-
					作付増	-	-	576	1,405.4	65	91,351	-	-
					計	-	-	-	1,405.4	-	91,351	-	-
					小 計	-	-	-	1,409.6	-	91,625	-	-
	更新	30	30	30	単収増 (水管理改良)	236	561	325	97.5	65	6,338	-	-
					小 計	-	-	-	97.5	-	6,338	-	-
					米粉用米計	-	-	-	1,507.1	-	97,963	-	-

加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

2 (1) 作物生産効果－3

作物名	新設 ・ 更新	作付面積			効果要因	単 収			生産 増減量 $\text{③} = \frac{\text{①} \times \text{②}}{100}$	生産物 単価 ④	増加額 収益 ⑤ = $\text{③} \times \text{④}$	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦ = $\text{⑤} \times \text{⑥}$ 千円
		現況	計画	効果 発生 面積 ①		事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
バイオエタノール用米	新設	ha 13	ha 16	ha 1 1 12 3	単収増 (乾田化-1)	kg/10a -	kg/10a 780	kg/10a 44	t 0.4	千円/t 25	千円 10	% -	千円 -
					単収増 (水管理改良-1)	kg/10a -	kg/10a 758	kg/10a 22	t 0.2	千円/t 25	千円 5	% -	千円 -
					単収増 (水管理改良-2)	kg/10a -	kg/10a 751	kg/10a 15	t 1.8	千円/t 25	千円 45	% -	千円 -
					計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 2.4	千円/t -	千円 60	% -	千円 -
					作付増	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a 754	t 22.6	千円/t 25	千円 565	% -	千円 -
					計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 22.6	千円/t -	千円 565	% -	千円 -
					小 計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 25.0	千円/t -	千円 625	% -	千円 -
	更新	14	14	14	単収増 (水管理改良)	kg/10a 236	kg/10a 736	kg/10a 500	t 70.0	千円/t 25	千円 1,750	% -	千円 -
					小 計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 70.0	千円/t -	千円 1,750	% -	千円 -
					バイオエタノール用米計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 95.0	千円/t -	千円 2,375	% -	千円 -
WCS用稲	新設	12	16	1 0 1 11 4	単収増 (乾田化-1)	kg/10a -	kg/10a 2,077	kg/10a 118	t 1.2	千円/t 26	千円 31	% 12	千円 4
					単収増 (乾田化-2)	kg/10a -	kg/10a 1,959	kg/10a 0	t 0.0	千円/t 26	千円 -	% 12	千円 -
					単収増 (水管理改良-1)	kg/10a -	kg/10a 2,018	kg/10a 59	t 0.6	千円/t 26	千円 16	% 12	千円 2
					単収増 (水管理改良-2)	kg/10a -	kg/10a 1,998	kg/10a 39	t 4.3	千円/t 26	千円 112	% 12	千円 13
					計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 6.1	千円/t -	千円 159	% -	千円 19
					作付増	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a 2,010	t 80.4	千円/t 26	千円 2,090	% 9	千円 188
					計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 80.4	千円/t -	千円 2,090	% -	千円 188
					小 計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 86.5	千円/t -	千円 2,249	% -	千円 207
	更新	13	13	13	単収増 (水管理改良)	kg/10a 823	kg/10a 1,959	kg/10a 1,136	t 147.7	千円/t 26	千円 3,840	% 12	千円 461
					小 計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 147.7	千円/t -	千円 3,840	% -	千円 461
					WCS用稲計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 234.2	千円/t -	千円 6,089	% -	千円 668

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 2 (1) 作物生産効果－4

作物名	新設 ・ 更新	作付面積			効果要因	単 収			生産 増減量 $\frac{\text{③} = \text{①} \times \text{②}}{\div 100}$	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤ = $\text{③} \times \text{④}$	純 益 率 ⑥	年効果額 $\text{⑦} = \text{⑤} \times \text{⑥}$	
		現況	計画	効果 発生 面積 ①		事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②						
飼料作物 (青刈り用稻他)	新設	ha 19	ha 23	ha 2 2 17 4	単収増 (乾田化-1)	kg/10a -	kg/10a 2,077	kg/10a 118	t 2.4	千円/t 26	千円 62	% 12	千円 7	
					単収増 (水管理改良-1)	-	2,018	59	1.2	26	31	12	4	
					単収増 (水管理改良-2)	-	1,998	39	6.6	26	172	12	21	
					計	-	-	-	10.2	-	265	-	32	
					作付増	-	-	2,013	80.5	26	2,093	9	188	
					計	-	-	-	80.5	-	2,093	-	188	
					小 計	-	-	-	90.7	-	2,358	-	220	
	更新	20	20	20	単収増 (水管理改良)	823	1,959	1,136	227.2	26	5,907	12	709	
					小 計	-	-	-	227.2	-	5,907	-	709	
					飼料作物(青刈り用稻他) 計	-	-	-	317.9	-	8,265	-	929	
果菜類 (なす他)	新設	69	85	16	作付増	-	-	1,128	180.5	298	53,789	9	4,841	
					小 計	-	-	-	180.5	-	53,789	-	4,841	
	更新	74	74	74	単収増 (湿潤かんがい)	981	1,128	147	108.8	298	32,422	76	24,641	
					単収増 (田畠輪換)	981	1,128	147	108.8	298	32,422	76	24,641	
				74	小 計	-	-	-	217.6	-	64,844	-	49,282	
					果菜類(なす他) 計	-	-	-	398.1	-	118,633	-	54,123	
えだまめ	新設	40	49	0	単収増 (湿害防止)	-	307	-	-	597	-	76	-	-
					計	-	-	-	-	-	-	-	-	
				9	作付増	-	-	307	27.6	597	16,477	11	1,812	
					計	-	-	-	27.6	-	16,477	-	1,812	
					小 計	-	-	-	27.6	-	16,477	-	1,812	
	更新	42	42	42	単収増 (湿潤かんがい)	267	307	40	16.8	597	10,030	76	7,623	
					単収増 (田畠輪換)	267	307	40	16.8	597	10,030	76	7,623	
				42	小 計	-	-	-	33.6	-	20,060	-	15,246	
					えだまめ計	-	-	-	61.2	-	36,537	-	17,058	

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 2 (1) 作物生産効果－5

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③=①×②÷100	生産物 単価④	増加額 収益⑤=③×④	純益率⑥	年効果額 ⑦=⑤×⑥
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業なかりせば単収	事業ありせば単収	効果算定対象単収 ②					
アスパラガス	新設	ha 33	ha 40	ha 7	kg・千本/10a 作付増	kg・千本/10a -	kg・千本/10a -	832	t・千本 58.2	千円/t・千本 940	千円 54,708	% 20	千円 10,942
					小 計	-	-	-	58.2	-	54,708	-	10,942
	更新	35	35	35	単収増 (湿潤かんがい)	736	832	96	33.6	940	31,584	78	24,636
				35	単収増 (田畠輪換)	723	832	109	38.2	940	35,908	78	28,008
					小 計	-	-	-	71.8	-	67,492	-	52,644
					アスパラガス計	-	-	-	130.0	-	122,200	-	63,586
花き類 (チューリップ他)	新設	24	30	6	作付増	-	-	100	6,000.0	61	366,000	-	-
					小 計	-	-	-	6,000.0	-	366,000	-	-
	更新	26	26	26	単収増 (田畠輪換)	87	100	13	3,380.0	61	206,180	76	156,697
					小 計	-	-	-	3,380.0	-	206,180	-	156,697
					花き類(チューリップ他)計	-	-	-	9,380.0	-	572,180	-	156,697
根菜類 (ばれいしょ他)	新設	24	30	2	単収増 (湿害防止)	-	2,301	415	8.3	126	1,046	77	805
					計	-	-	-	8.3	-	1,046	-	805
		6	6	作付増	-	1,921	1,921	115.3	126	14,528	16	2,324	
				計	-	-	-	115.3	-	14,528	-	2,324	
				小 計	-	-	-	123.6	-	15,574	-	3,129	
	更新	26	26	26	単収増 (湿潤かんがい)	1,546	1,886	340	88.4	126	11,138	77	8,576
				26	単収増 (田畠輪換)	1,640	1,886	246	64.0	126	8,064	77	6,209
					小 計	-	-	-	152.4	-	19,202	-	14,785
					根菜類(ばれいしょ他)計	-	-	-	276.0	-	34,776	-	17,914

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 2 (1) 作物生産効果－6

作物名	新設 ・ 更新	作付面積			効果要因	単 収			生産 増減量 $\frac{\text{③} = \text{①} \times \text{②}}{\div 100}$	生産物	増加額 収益 $\frac{\text{⑤} = \text{③} \times \text{④}}{\text{⑥}}$	純 益 率 $\frac{\text{⑦} = \text{⑤} \times \text{⑥}}{\text{⑥}}$	年効果額	
		現況	計画	効果 発生 面積 ①		事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②						
葉茎菜類 (ねぎ他)	新設	ha 17	ha 20	ha 2	单収増 (湿害防止)	kg/10a -	kg/10a 1,946	kg/10a 351	t 7.0	千円/t 275	千円 1,925	% 75	千円 1,444	
					計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 7.0	千円/t -	千円 1,925	% -	千円 1,444	
					作付増	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a 1,636	t 49.1	千円/t 275	千円 13,503	% 5	千円 675	
					計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 49.1	千円/t -	千円 13,503	% -	千円 675	
					小 計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 56.1	千円/t -	千円 15,428	% -	千円 2,119	
	更新	ha 18	ha 18	ha 18	单収増 (湿潤かんがい)	kg/10a 1,412	kg/10a 1,595	kg/10a 183	t 32.9	千円/t 275	千円 9,048	% 75	千円 6,786	
					单収増 (田畠輪換)	kg/10a 1,387	kg/10a 1,595	kg/10a 208	t 37.4	千円/t 275	千円 10,285	% 75	千円 7,714	
					小 計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 70.3	千円/t -	千円 19,333	% -	千円 14,500	
					葉茎菜類(ねぎ他) 計	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t 126.4	千円/t -	千円 34,761	% -	千円 16,619	
調整水田	新設	308	-	-	-	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t -	千円/t -	千円 -	% -	千円 -	
	更新	329	329	-	-	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t -	千円/t -	千円 -	% -	千円 -	
水田計	新設	5,515	5,515								541,371			131,370
	更新	5,904	5,904								4,010,124			2,849,286
普通畠計	新設	-	-								-			-
	更新	-	-								-			-
新設		5,515	5,515								541,371			131,370
更新		5,904	5,904								4,010,124			2,849,286
合計											4,551,495			2,980,656

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 2 (2) 営農経費節減効果－1

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 $\textcircled{5} = (\textcircled{1}-\textcircled{2}) + (\textcircled{3}-\textcircled{4})$	効果発生 面積 $\textcircled{6}$	年効果額 $\textcircled{7} = \textcircled{5} \times \textcircled{6}$			
	新設		更新							
	現況営農経費 $\textcircled{1}$	事業ありせば (計画) 営農経費 $\textcircled{2}$	事業なかりせば 営農経費 $\textcircled{3}$	事業ありせば (現況) 営農経費 $\textcircled{4}$						
水稻 (区画整理) 10a湿田→30a乾田	円 2,098,493	円 1,177,587	円 —	円 —	円 920,906	ha 10	千円 9,209			
水稻 (区画整理) 10a湿田→50a乾田	円 2,098,493	円 994,753	円 —	円 —	円 1,103,740	ha 198	千円 218,541			
水稻 (区画整理) 10a湿田→100a乾田	円 2,098,493	円 801,799	円 —	円 —	円 1,296,694	ha 163	千円 211,361			
水稻 (区画整理) 10a半湿田→50a乾田	円 2,038,241	円 994,753	円 —	円 —	円 1,043,488	ha 5	千円 5,217			
水稻 (区画整理) 10a半湿田→100a乾田	円 2,038,241	円 801,799	円 —	円 —	円 1,236,442	ha 6	千円 7,419			
水稻 (区画整理) 10a乾田→50a乾田	円 2,001,824	円 994,753	円 —	円 —	円 1,007,071	ha 3	千円 3,021			
水稻 (区画整理) 10a乾田→100a乾田	円 2,001,824	円 801,799	円 —	円 —	円 1,200,025	ha 4	千円 4,800			
水稻 (区画整理) 20a湿田→30a乾田	円 2,017,109	円 1,177,587	円 —	円 —	円 839,522	ha 4	千円 3,358			
水稻 (区画整理) 20a湿田→50a乾田	円 2,017,109	円 994,753	円 —	円 —	円 1,022,356	ha 87	千円 88,945			
水稻 (区画整理) 20a湿田→100a乾田	円 2,017,109	円 801,799	円 —	円 —	円 1,215,310	ha 71	千円 86,287			
水稻 (用水管理)	—	—	122,221	186,387	△ 64,166	ha 4,757	千円 △ 305,238			
WCS用稻 (用水管理)	—	—	94,577	158,743	△ 64,166	ha 13	千円 △ 834			

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 2 (2) 営農経費節減効果－2

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 $\textcircled{5} = (\textcircled{1}-\textcircled{2}) + (\textcircled{3}-\textcircled{4})$	効果発生 面積 $\textcircled{6}$	年効果額 $\textcircled{7} = \textcircled{5} \times \textcircled{6}$			
	新設		更新							
	現況営農経費 $\textcircled{1}$	事業ありせば (計画) 営農経費 $\textcircled{2}$	事業なかりせば 営農経費 $\textcircled{3}$	事業ありせば (現況) 営農経費 $\textcircled{4}$						
大豆 (区画整理) 10a湿田→50a乾田	円 1,552,863	円 1,204,865	円 —	円 —	円 347,998	ha 2	千円 696			
大豆 (区画整理) 10a湿田→100a乾田	円 1,552,863	円 721,824	円 —	円 —	円 831,039	ha 2	千円 1,662			
大豆 (区画整理) 10a半湿田→50a乾田	円 1,520,881	円 1,204,865	円 —	円 —	円 316,016	ha 21	千円 6,636			
大豆 (区画整理) 10a半湿田→100a乾田	円 1,520,881	円 721,824	円 —	円 —	円 799,057	ha 23	千円 18,378			
大豆 (区画整理) 10a乾田→50a乾田	円 1,436,689	円 1,204,865	円 —	円 —	円 231,824	ha 15	千円 3,477			
大豆 (区画整理) 10a乾田→100a乾田	円 1,436,689	円 721,824	円 —	円 —	円 714,865	ha 16	千円 11,438			
大豆 (区画整理) 20a湿田→50a乾田	円 1,462,105	円 1,204,865	円 —	円 —	円 257,240	ha 1	千円 257			
大豆 (区画整理) 20a湿田→100a乾田	円 1,462,105	円 721,824	円 —	円 —	円 740,281	ha 1	千円 740			
大豆 (用水管理)	円 —	円 —	円 130,659	円 140,699	△ 10,040	ha 584	△ 5,863			
えだまめ (区画整理) 10a湿田→50a乾田	円 2,548,167	円 1,786,285	円 —	円 —	円 761,882	ha 1	千円 762			
えだまめ (区画整理) 10a半湿田→50a乾田	円 2,470,762	円 1,786,285	円 —	円 —	円 684,477	ha 1	千円 684			

## 加治川用水地区の事業の効用に関する詳細

## 2 (2) 営農経費節減効果－3

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 $\textcircled{5} = (\textcircled{1}-\textcircled{2}) + (\textcircled{3}-\textcircled{4})$	効果発生 面積 $\textcircled{6}$	年効果額 $\textcircled{7} = \textcircled{5} \times \textcircled{6}$			
	新設		更新							
	現況営農経費 $\textcircled{1}$	事業ありせば (計画) 営農経費 $\textcircled{2}$	事業なかりせば 営農経費 $\textcircled{3}$	事業ありせば (現況) 営農経費 $\textcircled{4}$						
えだまめ (区画整理) 10a半湿田→100a乾田	円 2,470,762	円 1,545,029	円 —	円 —	円 925,733	ha 2	千円 1,851			
えだまめ (区画整理) 10a乾田→50a乾田	円 2,463,742	円 1,786,285	円 —	円 —	円 677,457	ha 1	千円 677			
えだまめ (区画整理) 10a乾田→100a乾田	円 2,463,742	円 1,545,029	円 —	円 —	円 918,713	ha 2	千円 1,837			
えだまめ (用水管理)	—	—	554,066	565,997	△ 11,931	42	△ 501			
果菜類(なす他) (用水管理)	—	—	5,600,152	5,612,083	△ 11,931	74	△ 883			
アスパラガス (用水管理)	—	—	3,666,600	3,678,531	△ 11,931	35	△ 418			
根菜類(ばれいしょ他) (用水管理)	—	—	985,765	994,786	△ 9,021	26	△ 235			
葉茎菜類(ねぎ他) (用水管理)	—	—	1,604,285	1,616,216	△ 11,931	18	△ 215			
水田計							373,066			
新設							687,253			
更新							△ 314,187			
合計							373,066			

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。